

○第142回肥料・飼料等専門調査会（非公開）

日時：平成31年3月25日（月）14：00～15：56

議事概要：

（1）動物用医薬品（チルジピロシン）の食品健康影響評価について  
審議の結果、継続審議となった。

- \* マクロライド系抗生物質で、動物用医薬品として豚の細菌性肺炎の治療に用いられます。

（2）動物用医薬品（チルジピロシンを有効成分とする豚の注射剤（ズプレボ40注射液））の食品健康影響評価について  
審議の結果、継続審議となった。

- \* 豚の細菌性肺炎の治療に用いられます。

（3）動物用医薬品（アモキシシリン水和物を有効成分とする牛及び豚の注射剤（アモスタックLA注））の食品健康影響評価について

審議の結果、「本製剤が適切に使用される限りにおいては、食品を通じてヒトの健康に影響を与える可能性は無視できる程度と考えた。」とすることが了承され、評価書（案）を食品安全委員会に報告することとされた。

- \* 牛のパスツレラ肺炎及び豚の胸膜肺炎の治療に使用されます。